

①

報

# しべ

1  
1999

萌える海と大地 さわやか交流郷

No.383



「標津の夜明け」

北村康春さん撮影（釧路市在住）

迎春

---

祝 標津町120年

---

# 謹んで新春の ごあいさつを申し上げます

標津町長

小田桐 四郎

町民の皆様、明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新年を皆様とともに迎えてできますことを謹んでお慶び申し上げます。

また、昨年中は町政の推進に皆様から寄せられました一方ならぬご支援・ご厚情に心よりお礼を申し上げます。

顧みますに平成十年は、依然として回復の兆しを見せない景気動向の中で幕開けし、国の相次ぐ経済対策にも関わらず、国民総生産が一昨年十月から連続四期マイナスを記録し、実に年率換算で二・六%のマイナス成長となるなど未曾有の不況感を漂わせた一年だったように思われます。

このように非常に厳しい経済状況の中で、本町の基幹産業である酪農・漁業ともに生産者各位の努力により、一昨年並みの生産額が確保されましたが、酪農経営所得に占める割合が決して小さくない雄子牛、乳用育成牛、廃用牛の大幅な価格下落、漁業においては新たな問題として浮上してきたエルニーニョなどの気象変化が回遊資源である

サケ漁へ与える影響、加えて〇一五七問題によるハサップ対応への設備投資とサケ生産量の減少が加工業者の経営を圧迫するなど新たな対応を迫られる状況に見舞われました。

一方、町政の動きとして、国の行政改革の一貫として進められている行政機関の統廃合について、釧路法務局標津出張所が、現在、移転合理化の渦中にあり



標津町長 小田桐 四郎

ますが、町民の総意をもって存置運動に取り組んできました標津営林署の去就は、昨秋の国有林野事業の改革関連法案の成立を受けて、正式に根釧東部森林管理署として存置が決定されました。

非常に暗い話題の多かった一年でしたが、文化スポーツ分野で本町出身の大菅小百合選手が全国高等学校スケート選手権で五百位、千代の両種目で優勝、

後のワールドカップ選考会で高校生でただ一人代表選手入りを果たし、オリンピック選手の誕生に大きな期待を抱かせるとともに、「標津遊舞乱」がよさこいソーラン祭りに初参加し、そのダイナミックな踊りが新聞の一面で紹介され、また道民スポーツ大会第一回から第三十回まで連続出場の間により、全道で一町から最多となる四人の方々が道民スポーツ功労選手表彰を受けるなどこれらの方々の活躍がせめてもの救いだったように思われます。

さて、本年は本町にとりまして明治十二年に標津郡戸長役場の設置を受けて、本格的な自治の第一歩が踏み出されてから、記念すべき百二十年の佳節を迎える非常に意義深い年となります。

本町の開基を遡れば、遠くは先史時代から人々が生活を営み、また元禄時代に初めて本町の地名が「ちべ内」と文献に現われた記録などがあり、その時々を遅く生きてこられた方々のご苦労によって標津

町の礎が築かれたことは、紛れもない事実であります。標津町百二十年の起算にあたっては、先述のとおりとしたことにご理解いただきたいと存じます。

昨年同様に非常に厳しい状況が予想されますが、基幹産業を取り巻く新たな状況や介護保険の取り組みなど喫緊の課題に遺漏なきを期すとともに今日まで多くの方々への尊い所業によって築かれてきた輝かしい百二十年の軌跡と未来への限らない発展に祈りを込めて展開される盛り沢山の記念事業を町民の皆様とともに祝い、また、まつり検討委員会の委員各位が二年有余にわたる時間を費やして完成させた後世へと伝えうる「新しいまつり」の披露に地域活性化の期待を込めて、二十一世紀の新しい時代に誇りをもって引き継ぐことができるとして、標津町の建設に成しうる最善の努力をもって邁進する所存でありますので、町民の皆様の変わらぬご支援とご厚情をよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、所信の一端を申し述べ、町民の皆様にとりまして本年が、最良の年でありまことをお祈り申し上げます。新春のごあいさつといたします。



### 標津町議会議長

## 荒谷良治

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。輝かしい平成十一年の新春を皆様と共に迎えることができました大変うれしく、心よりお慶び申し上げます、議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。

顧みますと、平成十年も国内外を問わず激動激変の一年であり、地下核実験が対抗するかのよう

に強行さ

れ、大量破壊兵器が地下で製造、また、ミサイルが我が国の

上空を飛び越え

太平洋上に落下

するなど、地球

上のあらゆる地域で日夜武力紛争が起きており

ます。一方、文明の発達による

地球環境の破壊が急速な温暖化が進み、温度の上昇などで気温

が急変、世界各地で大洪水や大干ばつ、南極や

北極の氷山が解けて海面が上昇し、所によっては陸地が次第に消滅の危機にさらされているとい

います。

そのようなことで飢えや病気が、栄養失調などで多くの人命

が失われたり、数多くの難民が救護の手を待っています。

国内にあつては、金融の破たん以降、景気の悪化で経済成長

率も二年連続のマイナス成長と

流れ出して漁業に被害をあたえ、増水による堤防の水位が限界に達して町自体危険にさらされて来ており対策が急務であります。

本町の基幹産業である農漁業

においては、経済不況で厳しい経営にあり、酪農は生乳は計画

数量を上回るも個体価格は低迷

しましたが、環境整備としての家畜のふん尿の有効活用のため

の施設整備の促進が急がれ、草

地の保全と酪農経営の安定した

基盤づくりが進められています。

漁業は、道産イクラによる病原性大腸菌O-157の感染が

本州で発生し、テレビや新聞で大きく取り上げられました。このことにより消費者のイクラ離れが急速に進み、操業が間近に迫って来ていただけに、この事件は漁業関係者にとって死活問題となり、関連業界を始め、道

町村が一体となり原因究明や衛生面の環境整備、安全食品であることの全国的なPRを展開。操業本番までに消費者に安心感と安全であるという理解を得ら

れました。お陰で例年より価格が良く数量では少なかったが水揚高では計画を上回る好結果となりました。

国の行政改革では明治十二年

登記所として開設されて来た釧路地方法務局標津出張所が廃止され中標津に統合されることが決定しました。営林署の再編では道内五十六ある営林署は二十

一の森林管理署と三支署に統合されることになり釧根では釧路と標津に集約、長年の存置運動の成果が実りました。

今年には標津戸長役場が設置されてから百二十年を迎え、幾多

先人先覚者のご労苦に感謝すると共に将来に向って更なる町勢

の発展を願ひ記念の諸行事が行われる訳で大変意義深い年となります。

二十一世紀も目前に迫り、地方分権の推進を始め、行財政改革、ごみや産業廃棄物の処理問題、高齢化少子社会の中での福祉対策などの課題が山積しており、議会としても誠心誠意議論を尽し、住みよい理想郷づくりに努力して参ります。

終りになりましたが、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

21世紀に向け飛躍する標津町

標津町議会議長

## 荒谷良治



### 21世紀に向け飛躍する標津町

21世紀に向け飛躍する標津町

また、例年に比べて少ないと言われていた台風も、八月下旬から連続して発生した四号・五号は超大型で異常な降雨量をもたらし、本州方面の大被害を始め、本町でも至る所で河川が氾濫して河岸が崩れ立木が海面に

また、例年に比べて少ないと言われていた台風も、八月下旬から連続して発生した四号・五号は超大型で異常な降雨量をもたらし、本州方面の大被害を始め、本町でも至る所で河川が氾濫して河岸が崩れ立木が海面に

また、例年に比べて少ないと言われていた台風も、八月下旬から連続して発生した四号・五号は超大型で異常な降雨量をもたらし、本州方面の大被害を始め、本町でも至る所で河川が氾濫して河岸が崩れ立木が海面に

# 20人が喜びの受賞

## 平成10年度 標津町表彰式



平成10年度標津町表彰式が十一月二十五日、生涯学習センター・あすばるで開かれました。この表彰式は、本町の経済・社会・福祉・教育・文化などの発展に顕著な功績のあった個人や団体に対し、町表彰条例に基づき表彰状を贈り、その功績をたたえるものです。

本年度は功労者十二人と優良勤労者八人を表彰したほか、三十年間町税納期内完納者に感謝状が贈られました。受賞者の方々を紹介します。

### 【自治功労賞】



郷野 武雄さん  
(茶志骨・81歳)

昭和二十年から現在までの永きにわたり統計調査員を務め、精度の高い統計調査を実施。同五十一年に根室管内初の統計協議会を設立させ、今日までの会の育成・運営に尽力。また、その間、選挙管理委員、町内会長、社会福祉団体などの要職を通して、地方自治の進展に貢献。

### 【自治活動奨励賞】



井澤 義次さん  
(川北・72歳)

昭和五十七年から町内会長を務め、自治会組織の機能強化と基盤整備に尽力。現在でも川北地区町内会連合会長、老人クラブ会長、社会福祉協議会、共同募金会などの要職を通して社会活動に参加。新生活運動の推進や高齢者の生きがいづくりなどに活躍中。

### 【自治活動奨励賞】



森 常雄さん  
(南7西1・71歳)

昭和四十四年から標津町町内会連絡協議会長及び標津地区町内会連合会長、交通安全指導員協議会長を歴任。自治会相互の連携と組織強化を図り、全町的な住民運動の推進や交通安全思想の普及啓発に尽力。また、現在も千島連盟標津支部副支部長の要職などを通して活躍中。

### 【自治活動奨励賞】



川畑 二郎さん  
(北1西1・74歳)

昭和五十八年から町内会長、共同募金会理事、固定資産評価審査委員などを歴任。自治会組織の育成強化や共同募金思想の普及啓発に尽力。また、現在も国の行政相談員、道環境保全推進員、町防犯協会長などの要職を通して、行政と住民のパイプ役となり、自治活動に活躍中。

### 【自治活動奨励賞】



杉岡 富夫さん  
(川北・72歳)

町議会議員、選挙管理委員のほか、多年にわたり消防団員として在職。自治の振興発展と地域社会の安定と安全確保に尽力。また、町内会長、社会福祉協議会、共同募金会、体育協会などの役員を通して、自治会組織の活性化や福祉、体育文化の振興に貢献。

### 【自治活動奨励賞】



足田 敏一さん  
(北1東1・70歳)

多年にわたり、商工会理事・副会長、会長として本町商工業の基盤強化と育成振興、教育委員として教育行政の推進に尽力。また、現在も標津町町内会連絡協議会長、交通安全推進協議会長、人権擁護委員など数多くの要職を通して、自治会組織の振興発展など幅広く活躍中。

【社会活動奨励賞】



相馬 松造さん  
(茶志骨・82歳)

昭和三十八年から二十四年間の長きにわたり町民生委員・児童委員を務める。当時、立ち遅れていた福祉理念の普及啓発に積極的に取り組むとともに、児童・母子福祉の確立、社会的弱者の自立・援護や相互扶助精神の涵養など、きめ細かい活動で地域福祉の向上に貢献。



宮本 越家さん  
(南3東1・75歳)

昭和五十一年から町身体障害者福祉協会の理事、副会長、会長を務める。現在も相談役として活躍中。会の基盤強化と育成振興に積極的に取り組み、心身が不自由な方々の自立、援護やノーマライゼーションの理念の普及、啓発に努めるなど、地域福祉の向上に貢献。

【社会活動奨励賞】



飯村 壽三さん  
(川北・74歳)

昭和四十三年から町社会福祉協議会理事、同四十八年から現在に至るまで同副会長として組織の育成振興に積極的に取り組む。会を地域福祉活動の担い手として自立に導き、募金会理事、献血推進協議会長などを務めながらコミュニティ運動やボランティア活動の推進に活躍中。



陶山 保さん  
(忠類・71歳)

昭和五十二年から公民館及び生涯学習センター運営審議会委員、民生委員・児童委員などを歴任し、生涯教育の推進や地域福祉の向上に尽力。また、同五十三年以来、現在に至るまで町内会長を務めながら、広く社会活動に参加。住み良い地域づくりのために活躍中。

【教育文化奨励賞】



大沼 幸一さん  
(南2西2・75歳)

昭和六十年から町内会長を務め、自治会組織の機能強化と基盤整備に尽力。また、現在も老人クラブ連合会長、おはようマラソン同好会長、道青少年育成運動推進委員などの要職を通して、高齢者の生きがいづくりや青少年の健全育成のため、地域住民の生涯教育の推進に活躍中。



伴 甲子さん  
(北3西3・74歳)

昭和四十四年から二十二年間の永きにわたり、奉仕の精神をもって交通安全指導員を務める。その間、交通安全思想の普及啓発に積極的に取り組み、幼児・高齢者など交通弱者の安全確保と輪禍防止に尽力。その交通安全の指導技術は高く評価され、他の範であった。

【社会活動奨励賞】

【善行賞】

【優良勤労者】

☆町税三十年間納期内完納者(十七人)☆

- ▽岩 鉄 幸 雄(茶志骨)
  - ▽上 田 正(北四西三)
  - ▽大 石 清 孝(茶志骨)
  - ▽工 藤 仁 郎(薫別)
  - ▽熊 谷 作 美(伊茶仁)
  - ▽黒 澤 友 義(川北)
  - ▽合 田 清 一(茶志骨)
  - ▽更 谷 久 男(茶志骨)
  - ▽新 川 福 二(薫別)
  - ▽古 田 喜 代子(南二西二)
  - ▽皆 川 紀 好(茶志骨)
  - ▽宮 本 越 家(南三東一)
  - ▽本 村 建 治(茶志骨)
  - ▽矢 部 勲(川北)
  - ▽若 杉 将 志(薫別)
  - ▽若 森 豊 一(川北)
  - ▽渡 邊 喜 美 雄(薫別)
- || 敬称略 ||



竹田 信雄さん  
(川北 57歳)  
株上田組



我妻 幸子さん  
(南1西5 59歳)  
お食事処しのだ



薄井ミエ子さん  
(川北 62歳)  
株上田組



佐藤 隆二さん  
(南3西2 63歳)  
標津印刷株



高田 明男さん  
(南1西4 55歳)  
藤本建設株



小田嶋亨悦さん  
(川北 56歳)  
株上田組



石田 佳夫さん  
(川北 56歳)  
株上田組



小川 裕さん  
(北3西3 57歳)  
標津印刷株



## 学校給食にイクラ丼

### 水産加工振興協会

町内の水産加工業者十二社で組織している町水産加工振興協会は、十一月二十五日、町内の小中学校全校に、しょうゆ漬けイクラを無償提供し、学校給食を通して児童・生徒にイクラ丼が振る舞われました。

同協会は、本町の経済を担う水産加工業者として、より一層足腰の強い生産体制づくりを目指すため昨年七月に発足。今回は地元の特産品を再認識しても

らうことと、昨年六月に発生したO-157問題で、標津産イクラの安全性をアピールするため、「ふるさと給食事業」として実施しました。

この日用意されたイクラは、五十一kg、約八百二十人分。加工のプロによる高品質な製品とあって、何度もおかわりする子供たちもいて大好評。同協会の神内正昭会長は「初めての試みでしたが、これほど喜ばれるのであれば、来年以降も継続していきたい」と話しています。

## ハタハタの栽培漁業試験を実施

前年に続き栽培漁業推進連絡協議会では、十一月二日から十一月十四日にハタハタの増殖試験事業を実施しました。

作業は、標津さけ定置研究会や漁協青年部などの漁業者、漁協や標津遊漁船協同組合が水産技術普及指導所、町の指導を受けて実施。今回は、刺し網及び定置網による前浜での親魚の捕獲を昨年より十日間早い十一月二日から試み、地区も昨年の一方所から忠類、標津、東浜地区の三方所に広げ、抱卵したメス親魚六百十八尾を確保することができました。この結果からハタハタは十月下旬ころから産卵のために接岸することが予測されました。



作業は、標津さけ定置研究会や漁協青年部などの漁業者、漁協や標津遊漁船協同組合が水産技術普及指導所、町の指導を受けて実施。今回は、刺し網及び定置網による前浜での親魚の捕獲を昨年より十日間早い十一月二日から試み、地区も昨年の一方所から忠類、標津、東浜地区の三方所に広げ、抱卵したメス親魚六百十八尾を確保することができました。この結果からハタハタは十月下旬ころから産卵のために接岸することが予測されました。

このように数多くのブリコが回収できたことにより、標津の前浜でもハタハタが産卵していることが分かりました。同協議会ではブリコの回収などの活動を継続し、資源を無駄なく有効に利用することに努めていきます。そして、将来的に安定した漁業を確立するため、今後も栽培漁業試験を実施していきます。

## 町内全戸に バターを無料配布



12月19日、標津農協では各町内会を通じ、町内全戸の2,297世帯にバター2個(400g)の無料配布を行いました。

安全な健康食品の牛乳・乳製品を今後もより多く食べてもらおうと、消費拡大の一環として毎年酪農家のご好意により続けられています。

## 農協・納税貯蓄組合 が道社会貢献賞受賞



標津農協・納税貯蓄組合は、道税の納税成績の向上や納税思想の普及啓発に尽力した功績が認められ、北海道社会貢献賞(納税功労)をこのほど受賞しました。

同組合は、多数の組合員を抱えながらも長期間にわたり継続して、納期内納税率一〇〇%の成績を収めています。

## 標津北こぶし俳句会が 初の作品展

昨年四月に発足したサークル「標津北こぶし俳句会」の初の俳句作品展が、あすばるで一月八日まで開かれています。



川北生涯学習センター主催の俳句教室に一年間受講した十五人が会員。会場には季節の移り変りの様子を、季語を用いて色紙や短冊に書かれた作品三十点を展示。訪れる町民は、味のあ



## 世界人権宣言五十周年 のメッセージ伝達

世界人権宣言五十周年に寄せた国連人権高等弁務官からのメッセージを、本町の人権擁護委員の疋田敏一さんを通して十一月三十日、木下助役に伝達されました。

メッセージでは、二十一世紀に向けた人権の推進、擁護の重要性などを強く訴えていました。

## トークと演奏で 牧野さん文化講演会

ヒット曲「赤いグラス」の作曲家として有名な牧野昭一さん(中標津町在住)の文化講演会が十二月九日、ひまわりで開かれ、約百四十人が訪れました。

町老人クラブ連合会などの主催。牧野さんが作曲家の道に入ったエピソードや健康の秘けつなどが話されたほか、自らのキーボード演奏で会場と一体となり歌を口ずさむ場面もありました。



## 営林署がクリスマスツリーをプレゼント

このほど標津営林署は、昨年に引き続き、はまなす苑や役場、標津小学校などにクリスマスツリーを贈りました。

このうち、はまなす苑に贈られたのは、鉢に入られた高さ二・五メートルのトドマツ。色鮮やかな飾り付けがしてあり、お年寄りたちは、クリスマス気分を味わっていました。



## ブルタブ集め 目標700\*まで あと100\*で車いすに

「目指せ!車いす」とブルタブ集めに励んでいる標津小学校のボランティア委員会(17人)。静岡県の環公害防止連絡協議会にアルミのブルタブを700\*。(ドラム缶にして8本分)送ると、車いす1台と交換してくれることを知り、3年前から全校挙げて取り組んでいます。

現在、集まっているのは600\*。目標まであと100\*と迫っています。委員会では「メンバーのうち六年生が卒業する3月までに何とか700\*を集めたい。町民みなさんのご協力を」と呼び掛けています。

▷問い合わせは、同校(☎2-2085)まで。



## 標津の海と川のサケたち



標津サーモン科学館  
小宮山英重主任学芸員

6

図1 1998年標津産シロザケ(アキアジ)の年齢構成の旬別変化

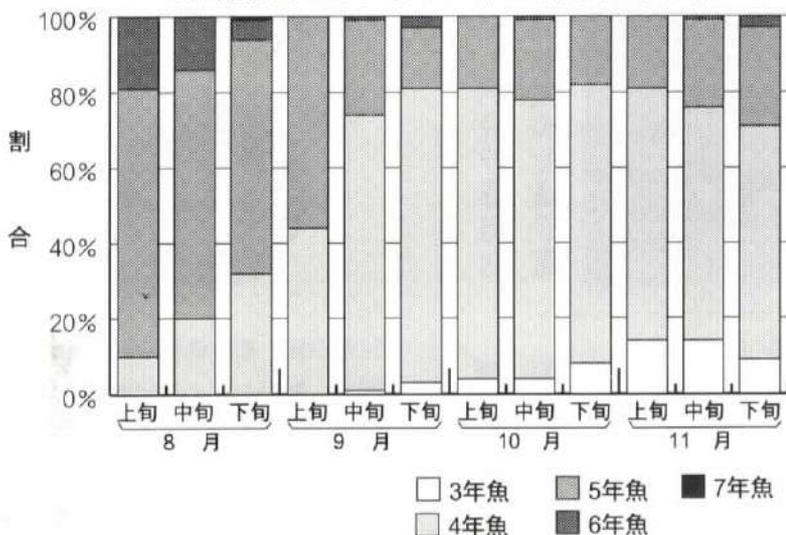
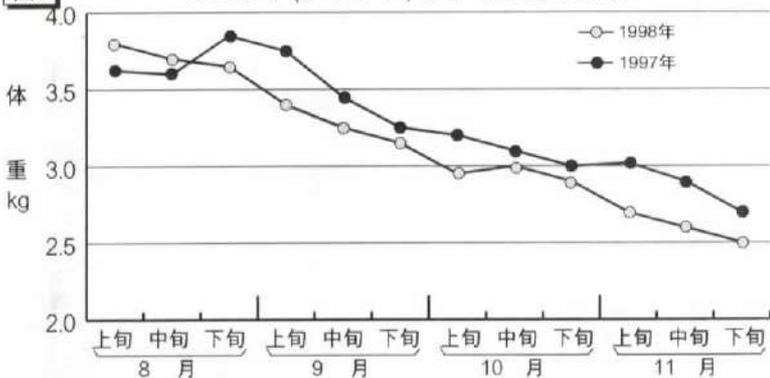


図2 シロザケ(アキアジ)の平均体重の変化



十一月末で今シーズンの標津のサケ漁は終わりました。九月と十一月の漁模様はあまりよくなかったのですが、結局、北海道全体で見ると、史上五番目の大(?)豊漁でした。

標津のシロザケ(アキアジ)は、九月号にも書きましたが、早い時期に戻ってくる前期群は、五年魚主体の高齢魚が多く(魚体が大きく)、遅く戻ってくる後期群は、四年魚主体の若齢魚が多い(魚体が小さい)という傾向にあります。この変

化は、図1に示したように今シーズンも例年通りでした。ところが、昨シーズン(九七年度)と比べると体の大きさは同じか、小さ目で、平均体重は、八月下旬以降終漁期まで前年より軽いという結果でした(図2)。何箇所かの漁場の漁師さんの印象を聞くとどこも昨シーズンより小さいのが多いとの答えでした。十日ごとに百匹余りを計測した結果、その原因は、年齢が若いサケが増えたわけではなく、小形で痩せたサケが増えた

ということがわかりました。カナダの学者は、北洋での気象が変化し、それに伴いシロザケが育つ北洋での海流の流れ方に変化が起き、その結果、サケたちの餌資源が減ってきている可能性を指摘しています。今シーズンのサケたちの鱗を見ると帰ってくる前の年(北洋で生活していた時期)の成長が悪い個体が目立ちます。体重二キロ未満の個体の年齢を鱗で見ると写真1のように体が小さいから全部が一番若い三年魚というのではなく、調べた体重二キロ未満の個体の五割以上が写真2のよ

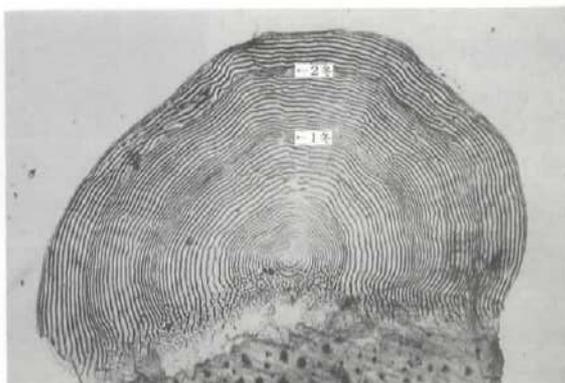


写真1

シロザケ三年魚の鱗、メス。一九九七年十一月二十五日捕獲。体長五四・九cm。体重一・九九kg



写真2

シロザケ六年魚の鱗、オス。一九九七年十一月二十五日捕獲。体長六〇・三cm。体重二・四三kg

うな鱗の成長の状態で、体は小さいが四・五年魚という具合に歳をとっている個体でした。すなわち北洋で餌が足りない状況におかれて苦労して育つたと予想できるサケたちが目立ちました。

今までの状況証拠から考えると日本産のシロザケは、餌が足りないからといってすぐに死んでしまうような「やわな魚たち」でない事だけは確かかなようです。来シーズンからは「留年」という手を使ってしぶとく生き延びたサケたちが増えるかもしれません。

## 民生・児童委員を改選

### ～お気軽にご相談を～

任期満了に伴う町民生・児童委員の改選で12月1日付けで、20人が委嘱されました(担当、氏名は次のとおり)。同委員は、みなさんの生活や心身障害者、子供などについての困り事や心配事などの相談を受け、関係する行政とのパイプ役として活動するもの。任期は、平成13年11月30日までの3年間となっています。

個人の秘密は固く守られますので、地区の担当委員にお気軽にご相談ください。



#### 【茶志骨・東茶志骨・茶志骨パイロット担当】

河崎 章さん(茶志骨パイロット)

#### 【住吉町・東浜町担当】

金田 紀子さん(住吉町)

#### 【桜木町担当】

川村 京子さん(桜木町)

#### 【望ヶ丘町・双葉町の国道より山側担当】

久野 恵子さん(南6西4)

#### 【双葉町の国道より海側担当】

板垣 敏さん(南5東1)

#### 【緑町担当】

高桑 吉宣さん(北1西2)

#### 【曙町担当】

小川 悠治さん(北4西3)

#### 【弥栄町・若草町担当】

前田 節子さん(南1西5)

#### 【新川上町・川上町担当】

佐々木 博さん(北6西1)

#### 【伊茶仁担当】

畑中 貞子さん(伊茶仁)

#### 【忠類担当】

陶山 玲子さん(忠類)

#### 【薫別・崎無異・浜古多糠担当】

梅木 芳子さん(薫別)

#### 【古多糠全域担当】

佐々木 基夫さん(北古多糠)

#### 【北標津・西北標津担当】

栗栖 敏博さん(北標津)

#### 【川北旭町担当】

屋敷 好子さん(川北旭町)

#### 【川北共栄町・川北桜ヶ丘町担当】

榎本 守夫さん(川北寿町)

#### 【川北寿町担当】

大桃 光子さん(川北寿町)

#### 【西川北・南川北担当】

桜井 幸雄さん(西川北)

#### 【北川北・東川北担当】

下山 一夫さん(北川北)

#### 【主任児童委員】

大屋 知行さん(西川北)

## 町長の動静

(11月21日～12月20日)

【11月25日】

▽標津町表彰式(町内)

【11月26日】

▽管内主要懸案要望事項要望

(札幌市)

【11月27日】

▽管内主要懸案要望事項要望

(東京都)

【12月1日】

▽農地海岸事業国費予算中央要

請(東京都)

【12月2日】

▽全国町村長大会(東京都)

【12月3日～5日】

▽根室管内町長会一般廃棄物処

理施設等調査(大分県他)

【12月7日】

▽第六期北海道開発計画推進協

議会(釧路市)

【12月10日】

▽管内四事務組合議会(町内及

び中標津町)

▽標津町保安林整備計画協議会

設立会議(町内)

▽経済等団体長との懇談会(町

内)

【12月14日】

▽第四回標津町議会定例会(町

内)

【12月16日】

▽商工会役員との懇談(町内)

(以上主なもの)

労働

労働時間に関する  
相談に応じます

週40時間労働制の定着に関する「指導期間」は3月31日までです。このため、釧路労働基準監督署では、次のとおり労働時間に関する相談に応じます。

■日時及び場所

◇日時：1月12日(火) 13時～

1月13日(水) 12時まで

場所：釧路労働基準監督署根室連絡事務所（根室市役所第2庁舎内）

◇日時：1月18日(月) 9時～

1月22日(金) 17時まで

場所：釧路労働基準監督署

★お問い合わせは、釧路労働基準監督署（☎0154-42-9711）まで

道路

道路の「通行止め」に  
ご協力を

冬期間の交通が危険であることから、一般道道薫別川北線の次の区間（2.4km）が通行止めとなっていますので、ご協力をお願いします。

■通行止期間 4月30日まで



— 釧路土木現業所中標津出張所 —

みんなが加入しみんなが支える“国民年金”

今年も国民年金に一層のご理解を

すべての国民が老後に年金を受けられるように、昭和34年に国民年金制度が発足以来40年が経過して、国民生活にとって重要な位置を占めるようになりました。

本町における、年金の給付状況は、次のとおりとなっており、その受給額は10億円以上に達しています。

年金は、月々の積み立てが将来の蓄えとなって実ります。今年も国民年金制度にいっそうのご理解をお願いいたします。

■本町の年金の給付状況（平成10年9月末現在）

◇国民年金加入者……	2,219人
◇年金受給者……	国民年金 1,103件
	厚生年金 580件
	船員保険 1件
	合 計 1,684件
◇年金受給額……	10億1,839万4,600円

※相談・お問い合わせは、住民課国民年金係（☎内線121）まで。

まずは相談！ あなたの力になります。

町在宅介護支援センター

（保健福祉センター「ひまわり」内に設置されています）

在宅介護支援センターでは、町内に居住するおおよね65歳以上の方で、身体が虚弱または寝たきり、痴呆などで援護を必要とする方、またはその家族の方への必要な保健福祉などのサービスの紹介、利用申請の代行・調整を行なうなど、介護される方、介護にあたる方も安心して生活できるようさまざまな相談に応じています。

■利用時間

8時45分～17時15分（月曜日～金曜日）

※土・日・祝日・夜間も相談受け付けています。

（この場合、標津病院に転送されます）

■利用料

無料で利用できます。

※相談・お問い合わせは、同センター（☎2-1588）まで。

防犯・防災

守ります 地域の安全  
110番

1月10日は「110番の日」です。事件や事故で110番をかける場合、一般加入電話からは中標津警察署に、携帯電話からは釧路方面本部通信司令室につながりますので、住所や現場の目標などを正確にお知らせください。

また、相談や困りごとなどは、専用電話「#9110」をご利用ください。

—中標津警察署—

幼児の目線で住まい  
の防火点検

家の中にはマッチやライター、調理器具など、簡単に火のつくものがいろいろあります。

今一度、家の中を幼児の目線で点検し直してください。マッチやライターなどは子供の手の届かない高い所に片付け、調理器具などは元栓をしっかり締めておくなどの安全確認をお願いします。

—標津消防署—

衛生

調理師の方は  
「就業届出」の提出を

次の場所で調理の業務に従事している調理師の方は、「就業届出」（平成10年12月31日現在）の提出が義務付けられています。該当する方は忘れずに届出をお願いします。

- ・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、老人保健施設、矯正施設、その他多数の人に飲食物を調理して供与している施設
- ・飲食店営業、喫茶店営業、魚介類販売業、そうざい製造業

■届出期日 1月15日(金)まで

※この届出は、2年ごとに提出するものです。

※届出の用紙は、(社)北海道全調理師会 中標津支部または中標津保健所に設置されています。

★届出・お問い合わせは、同支部〈事務局：レストラン河亭・川村宏二さん〉(☎01537-2-2772)まで

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届出分)

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	町内会名
羽生 高弘さん	鎌田 博子さん	弥 栄 町
大石 篤さん	工藤 真純さん	茶 志 骨
小宮山英重さん	齋藤 里奈さん	忠 類

お誕生おめでとう

おなまえ	町内会名	保護者の氏名
加瀬 朱理ちゃん	双葉町	加瀬 智久 則子
吉田 綾乃ちゃん	緑 町	吉田 昌久 弘美
川田 奈奈ちゃん	曙 町	川田 康 実代
山形 菜月ちゃん	望ヶ丘町	山形 卓有 矢里
中村 泰基くん	曙 町	中村 則順 之子

おくやみ申し上げます

氏 名	町内会名	年 齢
間 野 タセさん	薫 別	83歳
本 間 モトさん	川上町	90歳
網 本 慶二さん	双葉町	43歳

寄付・寄贈

ありがとうございました

- 町社会福祉協議会に——  
香典返しをやめて  
・橋本春夫さん・網本和代さん  
活動資金として  
・双葉町町内会婦人部  
・聖友標津支所
- はまなす苑に——  
・井上ウメさん・得能美容室  
・小林理容院・奥道代さん
- ひまわりに——  
・標津町手をつなぐ親の会
- 標津病院に——  
・戸村美枝さん・大沼ヒサヨさん
- 図書館に——  
・菅沼正則さん
- ポー川史跡自然公園に——  
・長谷川清さん・杉山昌人さん

第11回 「健康まつり」が開催されます

～引き締めよう 心も体も 生活も～

■日 程

1月31日(日) 11時～14時

■場 所

生涯学習センター「あすばる」

■内 容

健康もちつき、健康くらぶ(3分間体力診断システム)、ちびっこランド、ダンベル体操、ヨガコーナー、食のコーナー、お楽しみ抽選会、健康劇など…



～しべつ健康まつり実行委員会(事務局：ひまわり内☎2-1515)～

訂 10月号の「お誕生おめでとう」で、「本村奈緒香ちゃん」と保護者の「本村美也子」とありましたが、それぞれ「本村奈織香ちゃん」、「本村美矢子」の誤りでした。訂正してお詫言いたします。

スポーツ

☆ 1月のスポーツ ☆

4日(月)

◇第23回町新春スプリント大会  
〔9時30分～町営リンク〕



12日(火)～14日(木)

◇道東ブロックスポーツ少年団ジュニア  
リーダーズスクール  
〔13時～ポー川史跡自然公園〕

17日(日)・24日(日)

◇ファミリースキー教室  
〔10時～金山スキー場〕

18日(月)～19日(火)・25日(月)～26日(火)

◇レディーススキー教室  
〔10時～金山スキー場〕

20日(水)～22日(金)・25日(月)～27日(水)

◇初心者子供スケート教室  
〔20日～22日/15時～町営リンク〕  
〔25日～27日/15時～川北リンク〕

27日(水)

◇管内中体連スケート大会  
〔9時30分～町営リンク〕

30日(土)

◇剣道指導者講習会  
〔13時～鳩ヶ丘体育館〕

31日(日)

◇基礎スキー講習会  
〔10時～金山スキー場〕  
◇健康まつりヨガ講習会  
〔11時～あすばる〕

1月の健康相談・健診日程表

乳 幼 児

■乳幼児相談

19日(火)〈標津〉  
〔9時～10時・13時30分～14時30分/ひまわり〕  
※午前の部 13カ月児、午後の部 4・7・10カ月児対象

21日(木)〈川北〉  
〔13時30分～14時30分/川北生涯学習センター〕  
※4・7・10・13カ月児対象

■2歳児相談

19日(火)〈標津〉  
〔9時～10時/ひまわり〕  
21日(木)〈川北〉  
〔13時30分～14時30分/川北生涯学習センター〕

■歯ピカ教室

11日(月)  
〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/ひまわり〕

成 人

■一般健康相談

22日(金)  
〔13時～15時/ひまわり〕

■糖尿病健康相談(予約制)

21日(木)  
〔10時～12時/ひまわり〕

妊 婦

■ママスクール

14日(木)・22日(金)・29日(金)  
〔10時～12時/ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)までお気軽にどうぞ。

ごみの収集日

曜 日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	不燃物収集日 (無 料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	1月7日(木)・1月21日(木) 1月28日(木)・2月4日(木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	1月8日(金)・1月22日(金) 1月29日(金)・2月5日(金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	1月6日(水)・1月20日(水) 1月27日(水)・2月3日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

**税**

**申告関係書類の提出は  
お早めに**

平成10年分の申告関係書類及び平成11年償却資産申告書、牛の頭数調べ（農家の方のみ）は、次の提出期限を厳守のうえ提出願います。

■提出期限 2月1日（月）

★提出・お問い合わせは、税務課税務係（内線☎116・117）まで。

**入札**

**競争入札参加資格申請  
を受け付けます**

根室支庁では、平成11～12年度に道が発注する工事、設計、製造、物品の購入などの競争入札に伴う参加希望者の資格審査の申請を次のとおり受け付けます。

■受付日時 1月13日(水)  
9時30分～16時30分

■受付場所 中標津町総合文化会館  
※この日時に申請できない方は、次のとおり申請願います。

日時：1月11日(月)～1月20日(水)  
2月5日(金)～2月16日(火)

時間：9時30分～16時30分

場所：根室支庁

★お問い合わせは、根室支庁会計課（☎01532-3-6131）まで。

**募集**

**「ちびっこランチ教室」  
参加者募集**

■日 時 1月20日(水)  
10時30分～13時

■場 所 ひまわり

■内 容 幼児食教室（当日の昼食を作り、試食します）

■持ち物 エプロン、筆記用具

■対象者 町内に居住する2歳児の幼児のいる父母及びその家族

■定 員 16人（先着）

■申込締切 1月14日(木)

★申込み・お問い合わせは、ひまわり（☎2-1515）まで。

**自衛官を  
募集しています**

■身 分 特別職国家公務員

■資格取得 大型自動車免許、航空整備士、航空管制官、看護婦、看護師、衛生士、船舶免許（各種）など

★お問い合わせは、自衛隊帯広地方連絡部中標津募集事務所（☎01537-2-0120）まで。

**水道**

**水道凍結に  
ご注意ください**

お出かけ前や就寝前には水を落とすなど、水道の凍結に注意しましょう。

■もし凍ったときは…

蛇口にタオルや布をまいて熱湯をかけてください（水抜き栓のパイプ部分は凍結しないので熱湯をかけないでください）。それでも水が出ない場合は、上下水道課または次の業者に連絡してください。

- ・大標設備工業(有) ☎2-3332
- ・出口設備(有) ☎2-2479
- ・更谷商会 ☎5-2036
- ・奥商会 ☎5-2021

—上下水道課—

**相談**

**無料法律相談が  
実施されます**

釧路弁護士会と(財)法律扶助協会釧路支部では、1月24日の「法律扶助の日」を記念し、法律事務所を解放した無料法律相談を次のとおり行ないます。

■日 時 1月27日(水)10時～15時

■場 所

釧路弁護士会に加盟する法律事務所（後日、ご連絡します）

■相談内容

家庭、不動産、損害賠償に関すること及びその他

■定 員 先着67人

■予約受付

1月11日(月)～1月20日(水)までの期間中に電話で予約してください。

※定員に達した時点で受付を終了しますので、お早めにお申込みください。

※秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

★予約受付・お問い合わせは、釧路弁護士会（☎0154-41-0214）まで。

**公営住宅の入居者を  
募集しています**

団地名	建設年度	規 格	構 造	収入による家賃範囲
若草団地	平成2年	3LDK	PC造2階建	20,800円～47,800円
若草団地	昭和62年	3LDK	木造平屋建	17,700円～55,300円

★お問い合わせは、建設課住宅管理係（☎内線212）まで。

# まちの声 (151)

「旅」			



な て かな こ さん  
**名手 加奈子 さん**  
 (南1西4)  
 標津中学校・教諭

私の生まれ育った町には、岡本太郎作「太陽の塔」がある。この塔とは同級生でもあり、何よりこの風貌が大好きだ。そして角度は違うものの、同じ時間この町の変化を見続けた無口な

同志のようにおもう。

その塔が見つめる町も、田畑はマンシヨンに、大地はコンクリートに変わって、見上げる空ささ狭くなってしまった。

そして今年の三月、長年くらしたその町から移動する日がやって来た。標津を地図上で位置確認し、周りからの少ない情報をもとに、勝手な想像をふくらませていた頃、ひとりこの町を知る人がいた。我がことのように私の移住を喜んだその人は、溪流を渡り歩く釣り人であった「むっちゃいい所やで」と言った一言で私が抱くイメージが、ぐっと明るくなり、楽しみが不安をはるかに越えた。

三月三十一日。小樽港を出る

と、そこは吹雪だった。来たなあという思いで馴れない雪の道中、初めて北海道を訪れた十年程前の事を思い出していた。

大阪から鈍行列車を使い継ぎ遠軽まで四日間かかり、そこから自転車でひたすら北上し走るという少し苛酷であり、ウニ漁をみながら、なぜかカンパンをかじるような貧しい旅だったが、しかし、壮大な景色と、ヒッチハイクで出会った人との温かさに助けられて、心に残る旅になったことを。

それから今まで、いくつかの小さな旅をしたが、景色の美しさや、文化に触れるということより、人々と良い出会いがあれば、その地は心に深くきざまれ好きになるように感じる。

この町に来て九カ月が過ぎた。空には大きな雲が流れ、生きていく川が流れるこの町での旅は始まったばかり。ここでしかできないことに挑戦して、この地をもっと好きになりたい。

◇ ◆  
 次の「まちの声」は古多様の齊藤裕一さんです。

## 人のうごき

- ・人口 6,569人 (+10)
- ・男 3,200人 (+5)
- ・女 3,369人 (+5)
- ・世帯数 2,341世帯 (+1)

◇平成10年12月1日現在  
 ( )は前月比

## 町内の交通事故

- ・人身事故 4件 (19)
- ・負傷者 5人 (32)
- ・死亡者 0人 (1)
- ・物損事故 25件 (199)

◇11月16日～12月15日まで  
 ( )は累計

## 編集のまど

▽明けまして、おめでとーございませう。今年、標津町百二十年の記念すべき年。また、町民総参加の新たな祭りがスタートします。二十一世紀に向けて、すばらしい年になりそうです。▽さて、今月号に掲載した標津小・ボランティア委員会のブルタブ集めは、車いす交換まであとひと息。取材に行き子供たちの熱心な取り組みに心を打たれました。みなさんのご協力を。(H)

▽平成十一年が始まりました。さて、今年にはみなさんにとつてどんな年になるのでしょうか。自分にとつて良い年にするには、目標にむかって努力することが大事。今までの自分自身を見つめ直し、今年もがんばっていきたいと思います。▽今後も広報しべつにみなさんの声をどんどんお寄せください。今年もよろしくお願ひします。(M)

## 広報しべつ

- ・発行日/平成11年1月1日
- ・編集・発行/標津町役場 総務住民部企画振興課広報統計係  
 〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番3号  
 ☎01538-2-2131・FAX2-3011
- ・印刷/標津印刷(株)